

安全衛生活動 R3.10月号



5Sを徹底しよう！

みなさんは「5S」という言葉を「存じ
でしょうか？

整理、整頓、清掃、清潔、しつけ、これ
らの頭文字のSをとって5Sといえます。
おそらくどの企業もやっている当たり
前のことと感じるかもしれません。

よく「5S」を徹底している会社は「5S
に取り組む」という表現を使います。
というのも、ある程度綺麗にしている
と徹底して綺麗にしている【のでは経
営的な成果が違ふと考えられているか
らです。

5Sをやったからといってすぐに成果が
あがるものではありません。
しかし、日々徹底し、長く続けること
によって、仕事の生産性や社員のモラル向
上といったところに繋がっていくと考え
られています。

ひとつひとつを徹底するのが重要

5Sの徹底といっても何を
したらいいのでしょうか。
簡単に各用語の説明をさ
せていただきます。

【整理】

必要なものと不要なもの
を区別して捨てること。モ
ノだけでなくデータや情
報といったものも含める。

【整頓】

必要なものを決められた
場所に置いておくこと。置
き方や表示等によって、す
ぐ取り出せる状態にして
おくこと。

【清掃】

職場や道具などをきれい
に保つこと。

【清潔】

整理、整頓、清掃を徹底
することで常に汚れのな
い綺麗な状態にしておく
こと。

【しつけ】

決められたルールを忘れ
ず実行できるように普段
から習慣づけること。
これらのことを徹底して
行うことにより、生産性の
向上、安全性の向上、コス
ト削減につながっていきます。

漠然とではなく目標をもって取り組もう！



整理、整頓、清掃をただ
行うのではなく、徹底して
行うことが重要です。
綺麗にものを並べるだけ、
ものを乱雑にしまい表面
上だけ綺麗に見せるだけ。
これだけでは十分とは言
えません。
どのレベルまでやるのかと
いうルールをしっかりと作
成し、状況に応じてルールを
見直すことが重要となり
ます。
そして特定の人ができるの
ではなく、社員全員で一
丸となって取り組むこと
が会社の為、ひいては自分
の為となります。
徹底するのは簡単なこと
ではありませんが、まず
は身近なところから綺麗
にしてみたいかがでしょ
うか。